

無人販売 冷蔵スマートロッカー wakeatte 事業報告書

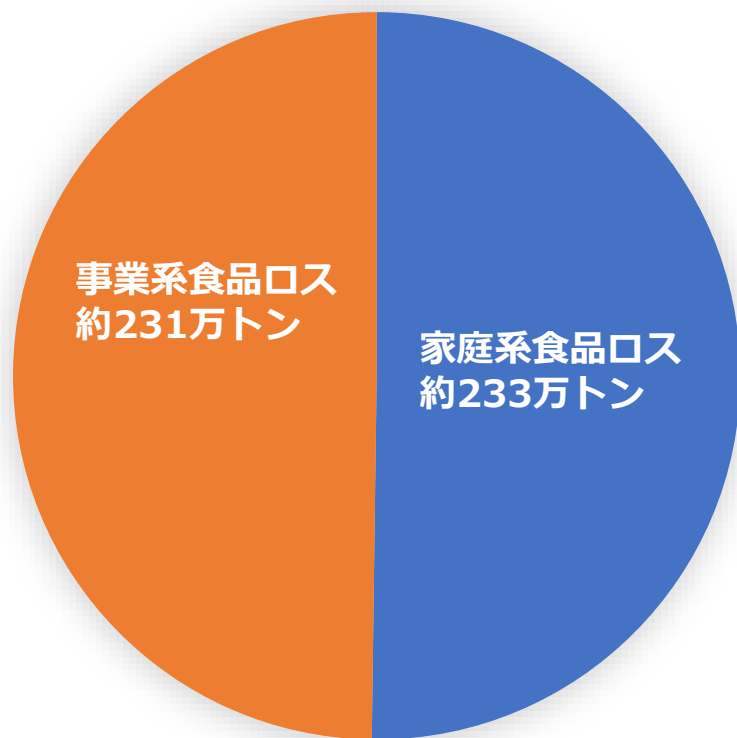
実施団体名：CiPPo株式会社

2026年1月



1. 事業の目的

日本の食品ロス問題



令和5年度の食品ロス発生量は
約464万トン

うち家庭系約233万トン、

事業系約231万トンの

食品が年間廃棄されている



様々な分野、業界で
大量生産大量消費の時代から持続可能な社会実現を目指し時代に変化しています

トレンドの変化

～大量生産大量消費の時代から資源を大切に持続可能な社会実現に時代に～

廃棄の削減へ 衣類の回収、リサイクル

ユニクロ(ファーストリテイリング)
主な取り組み:
リサイクル素材の利用、
古着回収「RE.UNIQLO」プログラム
サプライチェーンにおける労働環境の監査強化
TCFDに準拠した気候リスク開示



食品ロスの削減へ 環境負荷低減

イオン株式会社
主な取り組み:再生可能エネルギー100%(RE100)に加盟
プライベートブランドでのサステナブル調達(MSC認証、RSPO認証等)
廃棄物削減・食品ロス対策(消費期限延長・AI発注導入)

CO2削減 スマートシティ (都市構造の効率化)

トヨタ自動車
主な取り組み:「2050年カーボンニュートラル達成」を目標に設定
EV(電気自動車)や水素燃料電池車(FCEV)の拡充
生産工程でのCO2削減(スマート工場、再エネ導入)



日本国内では事業系食品ロスだけでも 1.4兆円規模の経済損失

言い換えれば

1.4兆円の市場があります

しかし廃棄しているため今は0円の市場
そこに価値を付ける



地域事業所や小売店で閉店後に
生じる食品ロスを街中に設置した
冷蔵ロッカーから再流通
地域から食品ロス0エリア創出を
目指す



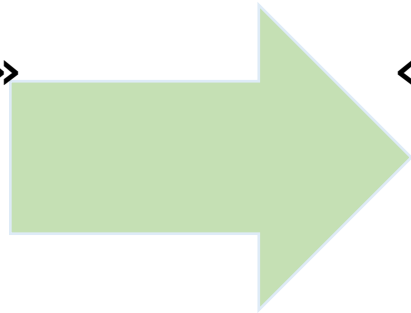
冷蔵スマートロッカー wakeatte

2. 事業の内容

冷蔵スマートロッカーを設置し、
周辺店舗で生じる食品ロスをロッカーでタイムセール販売

「食品ロス対策の現状」

- ・手前どり運動の啓蒙
- ・閉店間際に割引販売



「現状に対する課題」

- ・購入者の意識の問題
- ・店舗ブランド価値の低下、営業時間内での対応が必要

「本事業で導入する冷蔵スマートロッカーでは」

無人販売

営業終了後に店舗外のロッカーで販売可能

非対面・非接触

専用のアプリでお店は出品、利用者は予約購入が可能

利便性の向上

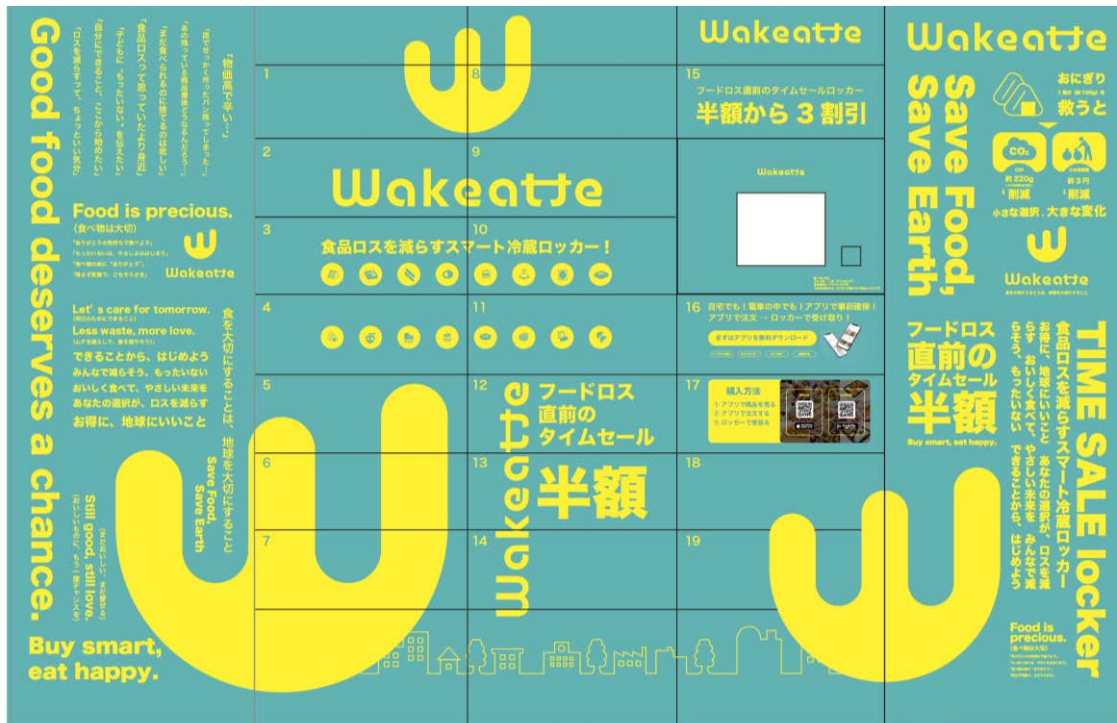
仕事の都合で営業時間中に行けないお店の商品も購入できる

ブランド維持

店舗内での二重価格が生じない

2. 事業の内容

今回導入する冷蔵ロッカーの仕様



3列連結

モニター列：モニター＋5部屋
格納列：7部屋
計19部屋

列ごとに温度調整可能
-20℃～15℃

1部屋：387×489×152mm
(幅×奥行×高さ)



2. 事業の内容

事業の実施工エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア



対象：
西神中央駅利用者、駅周辺住民
一日平均降車人員は20,513人
駅周辺1km圏内人口約15,000～20,000人



現状・課題：
周辺店舗への聞き取り調査にてパン屋での
食品ロス発生
農協では朝どれ野菜は翌日廃棄



2. 事業の内容

<取り組み方針>

閉店後に廃棄される廃棄予定食品を無人で稼働する冷蔵ロッカーで販売

下記3点を実現させることで営業時間に縛られない運用を実現

①冷蔵ロッカー

②店舗の敷地外にロッカー設置

③アプリによる非接触購入・受取

本来廃棄していた商品を、時間、タイミング、生活困窮などの理由で
行き届いていなかった人のもとへ届ける仕組みを提供することで
食品ロスゼロへ導く

2. 事業の内容

<モデル事業実施期間内の目標>

- ・ エリアの異なる2箇所へのロッカーの設置
- ・ ボックス数19個×1.5回転=28.5件/日を目標

検証項目

- ・ アプリユーザー登録数
- ・ 1日のマッチング件数
- ・ 削減食品ロス量(kg)※概算で算出
- ・ 協力店舗へヒアリング（実証前、後での廃棄量の変化）



2. 事業の内容

事業の実施エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

<スケジュール>

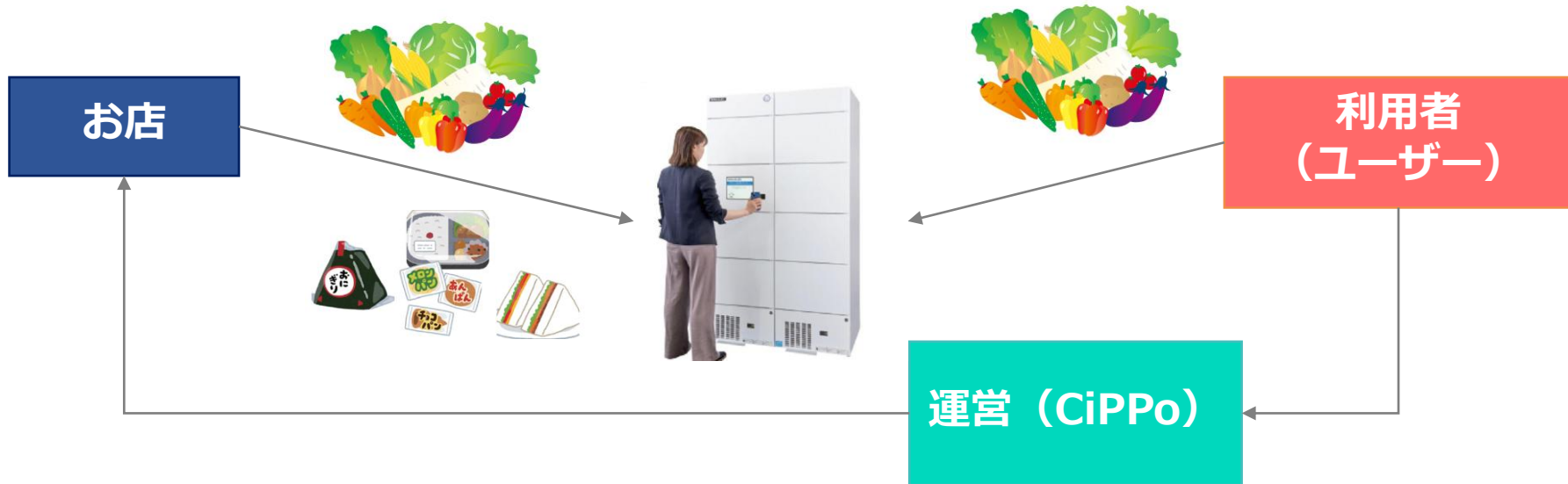
準備期間：2025年7月1日～11月6日

実証期間：2025年11月7日～2025年12月31日

検証評価期間：2026年1月中

**※本実証事業としては上記期間で終了したが、
ロッカー運営は継続中**

3. 事業の実施体制



利用店舗：運営517回出品（農協の野菜含む）、パン屋A 69回出品、パン屋B 46回出品、
パン屋C 173回出品、農家A 2回出品、農家B 10回出品

閉店後に発生したフードロスをロッカーへ入れる

今回利用をされなかった店舗数：4店舗（ロッカーまで距離がある、すぐに利用の判断ができない等）

利用者：アプリから商品を購入し、ロッカーで受け取り

運営：アプリの開発、ロッカーの運営維持、広報活動、各種問い合わせ対応、事業全般



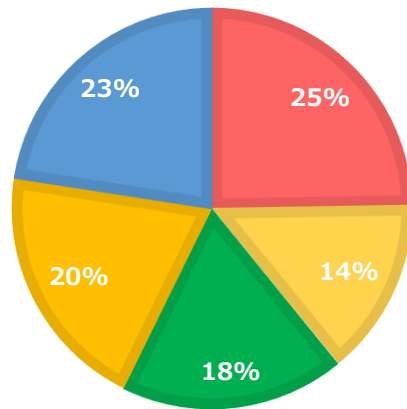
4. 事業の成果

事業の実施工エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

・年齢層別アプリ登録者数

ユーザー年齢層別割合

■ 20歳未満 ■ 20-39歳 ■ 40-49歳 ■ 50-59歳 ■ 60歳以上



年齢層	ユーザー数	割合
20歳未満	394	12.28%
20-39歳	561	17.48%
40-49歳	683	21.28%
50-59歳	747	23.28%
60歳以上	824	25.68%
合計	3,209	100%

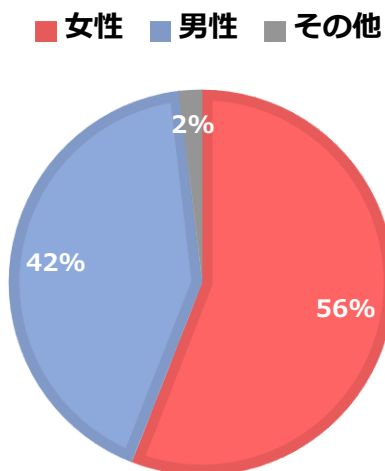


4. 事業の成果

事業の実施工エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

性別

性別統計



性別	ユーザー数	割合
女性	1,795	55.94%
男性	1,355	42.22%
その他	59	1.84%
合計	3,209	100%



4. 事業の成果

事業の実施工エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

販売商品例



出品商品一部抜粋

商品名	商品名
◎50%オフ ✨ 人参・トマト・大根入り野菜セット 袋2つ	パン6個セット
しろな・有機人参入り野菜セット 袋2つ	パン4個セット
アスパラ菜・有機人参入り野菜セット	パン6個セット
文旦入り野菜セット 袋2つ	パン6個セット
9品野菜詰め合わせ 袋2つ	食パン付き菓子パンセット
ゆず・ブロッコリー入り野菜セット	食パン付きセット
◎50%オフ ✨ ミニ大根・カリフラワー入りセット 2袋	パン6個セット
みかん・さつまいも入りセット 2袋	パン6個セット



4. 事業の成果

事業の実施工エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

ロッカー利用者の様子





4. 事業の成果

事業の実施工エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

期間：2025年11月7日～2025年12月31日

マッチング回数345回

利用回数	人数
1回	186人
2回	70人
3回	27人
4~6回	39人
7~10回	16人
11回以上	7人

最多利用者は16回利用



4. 事業の成果

事業の実施エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

期間：2025年11月7日～2025年12月31日

マッチング数/総出品数：815件/817件

マッチングしなかった2商品については当社スタッフで引き取り利用した。
(渋柿セット、大根10本セット)

食品ロス削減商品	フードロス削減量	CO ₂ 削減量
生鮮野菜、パン、お菓子	1,085キログラム	2,712キログラム

※CO₂削減量 (kg) = フードロス削減量 (kg) × 2.5

ゼロエリア達成



4. 事業の成果

事業の実施エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

アプリ内購入者コメント

購入商品に対する5段階評価

☆5	☆4	☆3	☆2	☆1
68件	26件	7件	1件	1件

コメント抜粋

☆5 ☆4

想像していたより野菜が新鮮で、スーパーの見切り品を買うより断然満足感があります。またぜひ利用したいです。

など、安価な点、新鮮野菜が買える点、普段買わないパンがお得に楽しめる点など

コメント抜粋

☆3

紙袋に入っていたのでそのまま持ち帰ることができて便利だった。

野菜はすぐに食べるなら購入してもよいかと思う。まだきれいな野菜もあるが、やはり画像ではすべて把握しにくいと感じた。

☆1 ☆2

野菜とお菓子セットを購入しましたがロッカーから出てきたのは野菜セットでした。
※代替品の提供で対応完了。



4. 事業の成果

事業の実施エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

11月マッチング件数（マッチング数/商品登録数）

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
				15/50	17/29	10/34
10	11	12	13	14	15	16
10/20	10/26	22/21	12/17	22/29	21/24	14/21
17	18	19	20	21	22	23
18/17	14/25	28/27	14/24	16/21	12/20	19/22
24	25	26	27	28	29	30
13/11	23/29	22/26	13/20	14/23	20/22	18/21



4. 事業の成果

事業の実施工エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

12月マッチング件数（マッチング数/商品登録数）

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
12/18	23/29	20/20	11/15	9/12	15/27	13/21
8	9	10	11	12	13	14
15/20	16/20	18/20	15/11	24/24	21/20	14/26
15	16	17	18	19	20	21
10/12	24/28	11/17	11/15	5/4	16/19	16/24
22	23	24	25	26	27	28
10/18	12/11	7/20	8/3	15/11	11/13	15/17
29	30	31				
7/14	6/11	8/0				

数値上はこのような結果ではあるが、パンはすべて出品後1時間以内にマッチング買われなかった野菜は翌日検品後、再出品しマッチングしていたためロッカー事業での実質ロスはなし。



4. 事業の成果

事業の実施工エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

- ・協力店舗へヒアリング（農協、パン屋2店舗へ実施）

Wakeatte利用前

閉店後のロス商品は廃棄していたか？

農協 はい

パン屋A はい

パン屋B 廃棄にはなっておらず、適切な量の生産ができていた。

Wakeatte利用後

2025年11月、12月について廃棄コストの削減効果はございましたでしょうか？

農協 11月：約80,000円削減 12月：約70,000円削減

パン屋A 11月：38,114円削減 12月：35,820円削減

パン屋B 11月：2,000円削減 12月：2,000円削減



4. 事業の成果

事業の実施エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

困窮者支援について

本サービスではwakeatteアプリとマイナポータルAPIを連携させることで困窮者への無料配布を行うことを予定していた。

協力機関と調整を進める中で、ロス販売→ロス販売+困窮者支援機能利用といったように「段階的に進めたい」との要望から、本実証期間中での検証を行えなかった。

※マイナポータルAPIとは、デジタル庁が提供するマイナポータルの情報連携機能を活用し、本人同意に基づき行政関連情報を安全に取得・連携するためのAPIです。



4. 事業の成果

異なる2か所でのエリア検証について

駅と商店街の2拠点で実証を実施し設置場所での評価検証を予定していた。

商店街での検討結果：ロッカー設置個所への追加工事が必要になることが分かり、当初想定上に予算がかかることから、本モデル事業での設置は断念

2台目設置エリアの再調整

神戸市中央区の当社事務所前に2026年1月29日2台目を設置予定

事務所周辺は住宅マンションが並び、保育園もあるため家族世帯が多い

本モデル事業は終了するが、商業地でない場所での検証として、

今後2台目の検証を行う。

4. 事業の成果

事業の実施エリア：兵庫県神戸市西区西神中央駅エリア

実証事業を通じた気づき

- ・ 新たな仕組みにも関わらず、60代以上も抵抗なくアカウント登録を済ませている点
- ・ 西神中央駅の周辺だけで1.5カ月ほどで3,000人のユーザー登録がされ、4, 5店舗、1日平均十数件のフードロスを買いあう非常によい結果となった点
- ・ SNS広告やデジタルサイネージを活用したが、ユーザーのアプリ登録に一番効果を感じた広報はロッカー横に設置したチラシであった点
- ・ 商品ラインナップを増やしてほしい声もあるため、常に商品が補充されている状態を作ることにより更なる売上増加も見込める点

5. 今後の検討課題

- ・ **食品ロスを抱える企業や食品工場との連携を行い、継続した商品供給を実現させる**
- ・ **店舗の商品を時間外販売ができる仕組み等、食品ロス以外の販売機能の拡充でロッカーをさらに利用しやすいツールへ**
- ・ **マイナポータル連携による困窮者支援の仕組み**
- ・ **2台目の設置箇所での評価検証**

6. 事業終了後の展開

実証事業終了後の展開

- ・西神中央駅設置ロッカーは引き続き稼働
周辺店舗へ声掛けを続け、ロス状況の把握、ロッカー利用の促進
農協との連携を深め、生鮮野菜の食品ロスをなくす
- ・JR西日本、西日本鉄道の2つのアクセラプログラムに採択をいただき、
駅へのロッカー設置実証事業を予定
- ・国の交付金を活用した物価高対策への参画（予定）
<https://www.city.kobe.lg.jp/a57337/bukkadaka.html>
無料・安価な食料品の供給スキーム構築に向けた食支援団体への支援
- 主要駅等へフードロスロッカーを設置し、市民がフードシェアリングサービスを通じて安価に食品を受け取ることができる環境を整備（神戸市環境局事業系廃棄物対策課）



7. 横展開へのポイント

稼働当初は人員による広報、商品確保、ロッカーへの格納など人手が必要

**設置予定箇所の周辺店舗へ、食品ロスの発生状況のヒアリングを実施し
実際にロッカー稼働後も商品が充実するかの判断が必要**

**広報は各種トライしたがデジタル活用よりリアルのチラシポスティングや、
ロッカー前での活動、ロッカーへ備え付けたチラシからが反響があった**



7. 横展開へのポイント

市民

物価高対策
困窮者を救う
社会貢献の実感

お店

食品ロス削減
売上アップ
物価高対策

企業

新規事業
空きスペース活用
社会貢献
GXクレジット

自治体

廃棄物処理削減
CO2排出削減
税収アップ

誰一人を取り残さない
SDGsの理念

CiPPo社

売上アップ
事業拡大

兵庫県発のモデルとして全国展開の先駆けへ
生活者・事業者・自治体が「みんなで支える循環型社会」に参画できる仕組み



7. 横展開へのポイント

1 貧困をなくそう

1 貧困をなくそう

2 飢餓をゼロに

2 飢餓をゼロに

12 つくる責任
つかう責任

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に
具体的な対策を

13 気候変動に具体的な対策を

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

17 パートナーシップで目標を達成しよう



7. 横展開へのポイント





本事業を通じた各種メディア掲載・受賞歴一覧

10/3：東洋経済すごいベンチャー100 2025年最新版 ESG・インパクト部門に選出
<https://toyokeizai.net/articles/-/908012>

10/7：ひょうごSDGsコンテスト グランプリ受賞
<https://www.deepeople.jp/hyogo/sdgscontest2025.html>

11/12：神戸新聞/消費期限当日の食品、3割引から半額で販売
地下鉄西神中央駅に冷蔵ロッカー設置 神戸の「シッポ」
<https://www.kobe-np.co.jp/news/economy/202511/0019697246.shtml>

11/18：テレビ大阪「やさしいニュース」/「もったいない」を解決！
【“捨てる”から“分け合う”へ】注目のフードロス削減サービス
<https://tver.jp/episodes/epwwg3di96>

12/13：毎日新聞/売れ残った「訳あり品」専用の冷蔵ロッカー3~5割引で販売 神戸
<https://mainichi.jp/articles/20251210/k00/00m/040/385000c>

1/30：兵庫県/県広報誌「県民だより兵庫」食品ロス削減を目指す兵庫発の取り組み